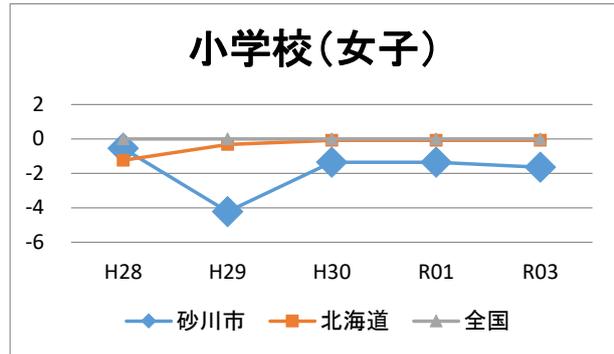
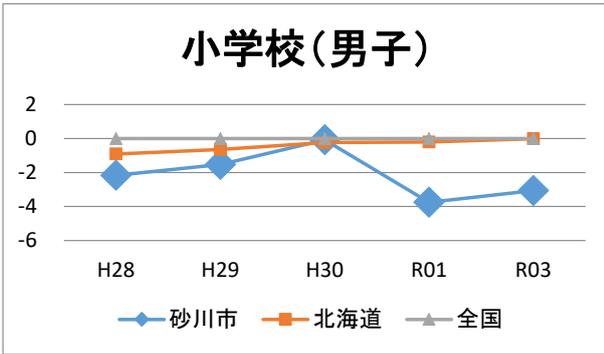


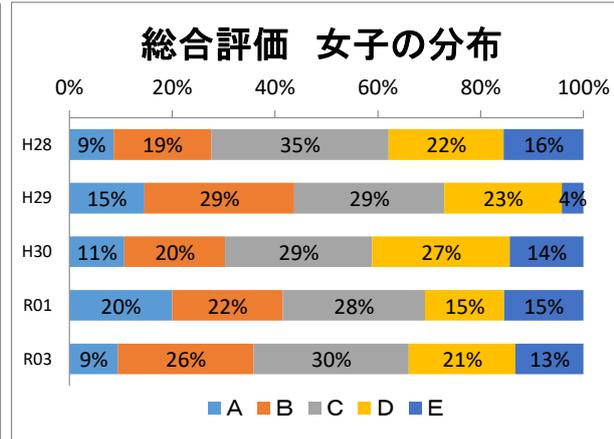
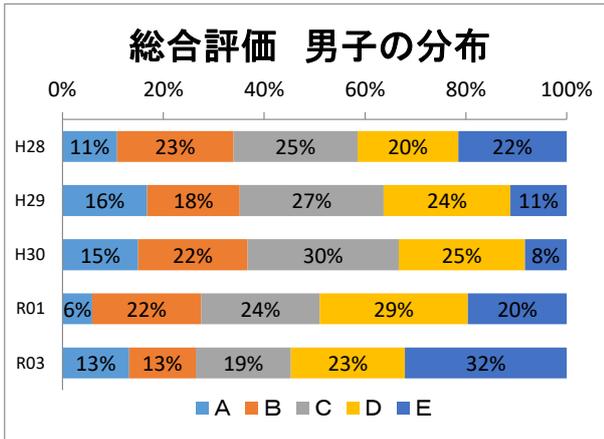
小学生の体力【学校数5校：107名（男子53名、女子54名）】

※数値は少数第1位を四捨五入

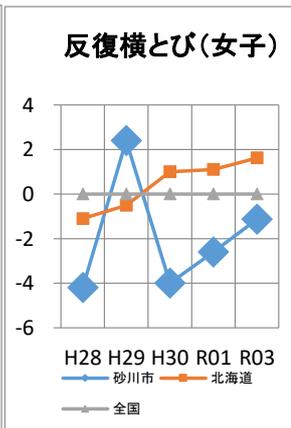
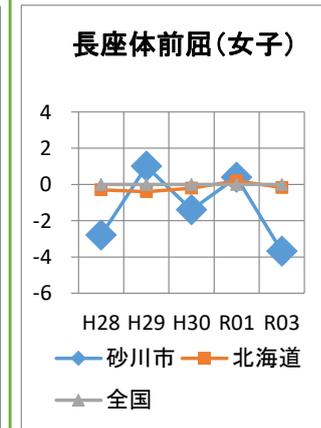
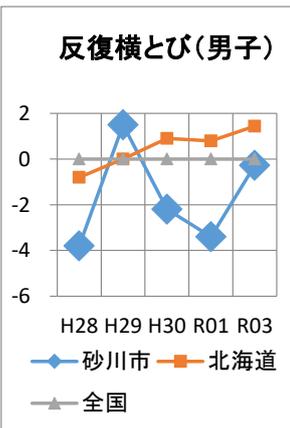
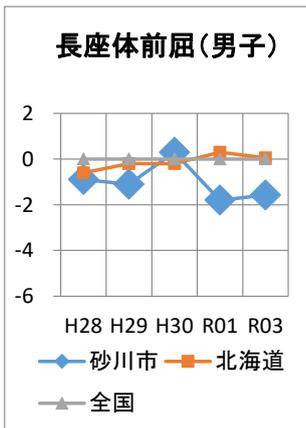
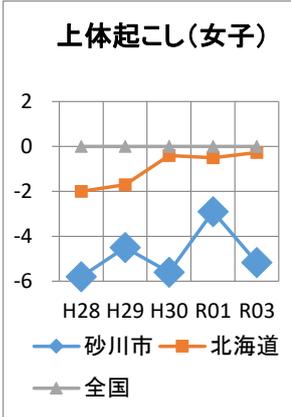
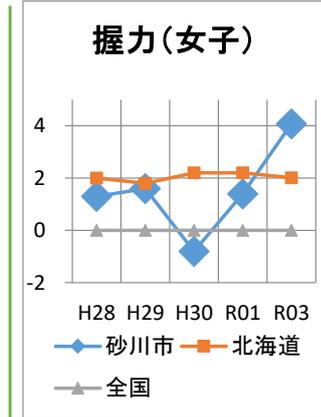
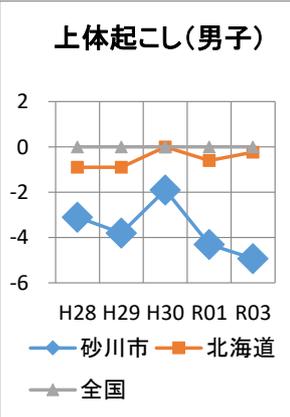
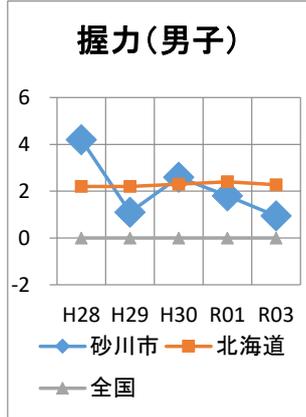
1 体力の合計点【全国平均値との差：経年推移】

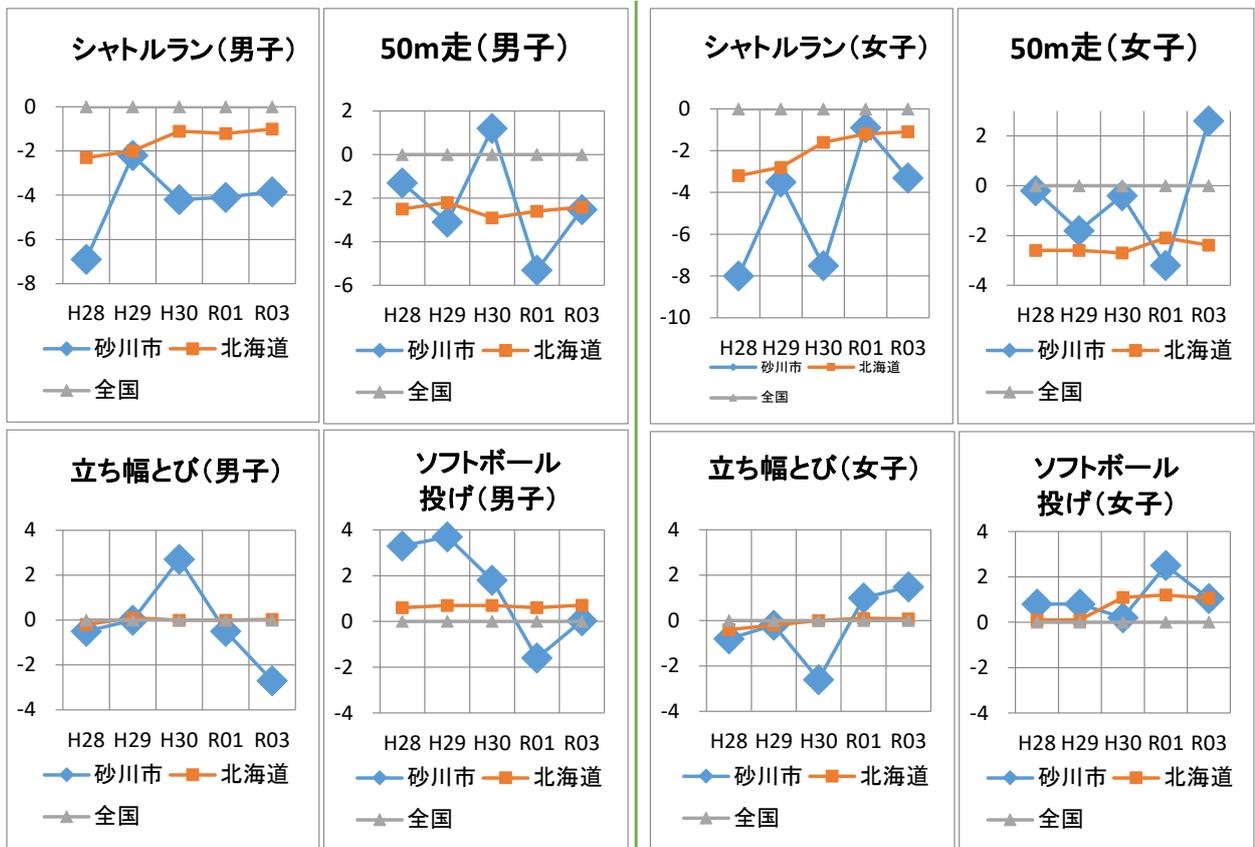


2 市内児童の体力総合評価【5段階評価：経年推移】

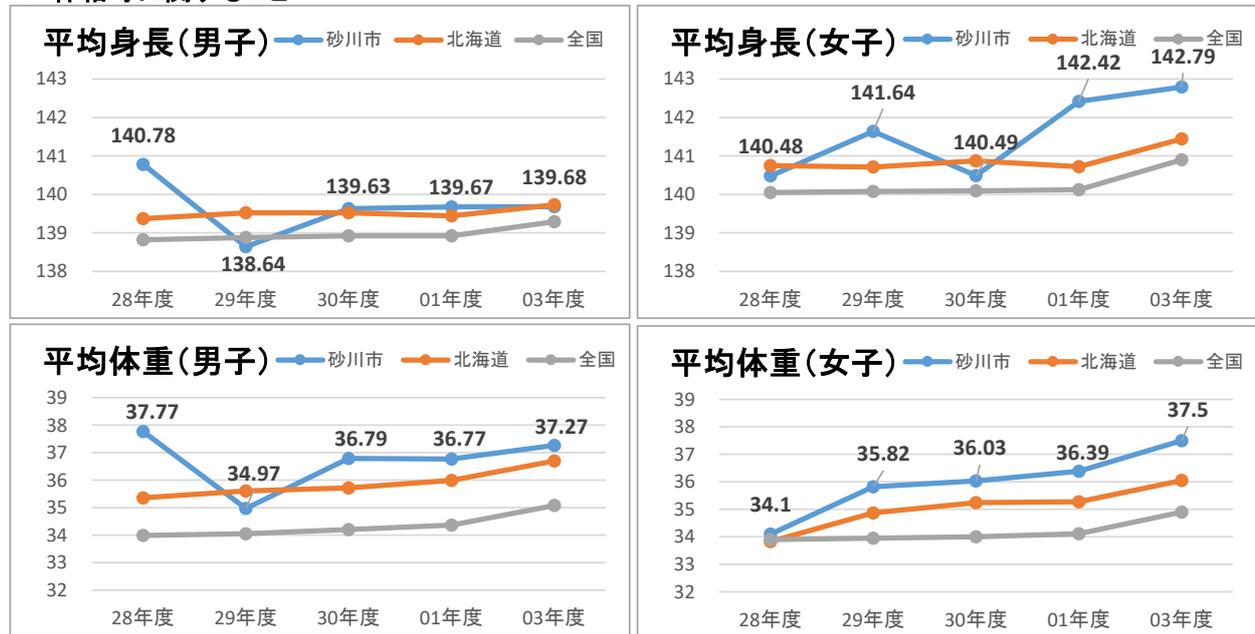


3 各種目の状況【全国を50とした時の偏差値(T得点)との差：経年推移】





4 体格等に関すること



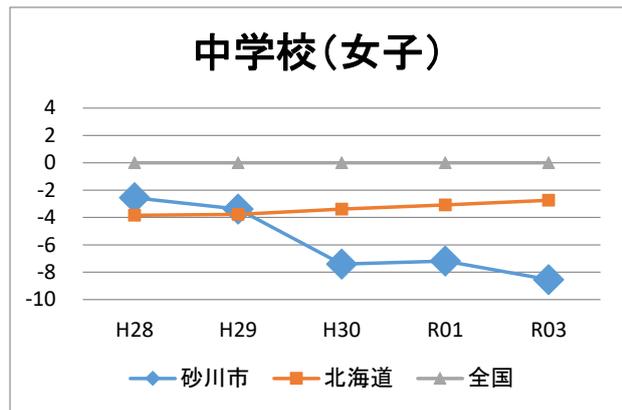
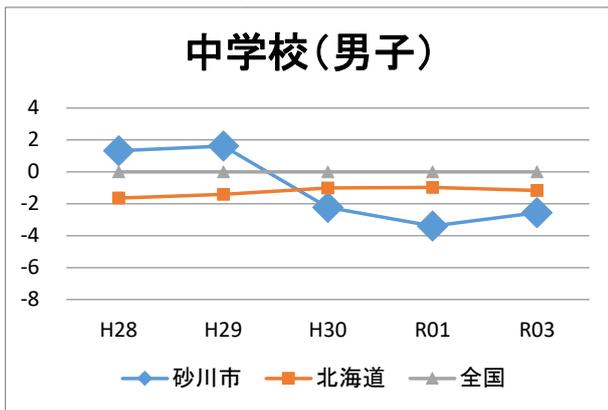
5 分析結果と今後に向けて

- 総合評価では、男女とも全国平均をやや下回ったが、男子は令和元年度と比較して改善傾向が見られる。女子は令和元年度と同様、全国平均に近い結果となっている。また、5段階評価では、男子はEの割合が増加し、女子はAの割合が減少している。
- 男子については、「反復横とび」「ソフトボール投げ」が全国平均と同程度となったが、他の種目は全国平均を下回っている。令和元年度との比較では、「長座体前屈」「反復横とび」「シヤトルラン」「50m走」「ソフトボール」投げで改善傾向が見られている。
- 女子については、「握力」「50m走」「立ち幅とび」「ソフトボール投げ」が全国平均を上回っている。令和元年度との比較では、「握力」「反復横とび」「50m走」「立ち幅とび」で改善傾向が見られている。
- 全体的には、筋持久力が必要となる「上体起こし」、持久力が必要となる「シヤトルラン」に課題が見られることから、筋力や持久力を付ける運動などを意図的・計画的に体育の授業などにおいて取り扱っていく必要がある。

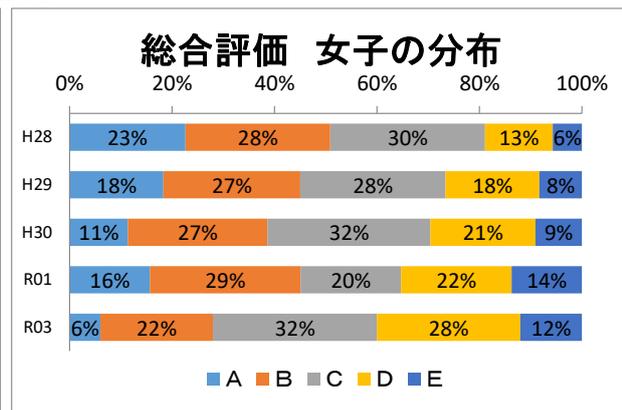
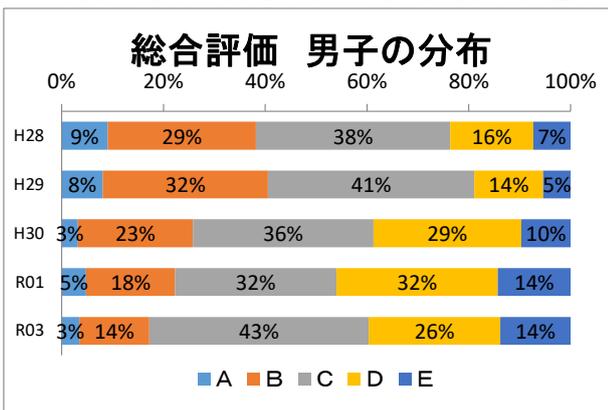
中学生の体力【学校数2校：116名（男子60名、女子56名）】

※数値は少数第1位を四捨五入

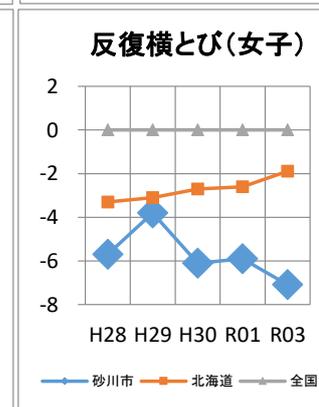
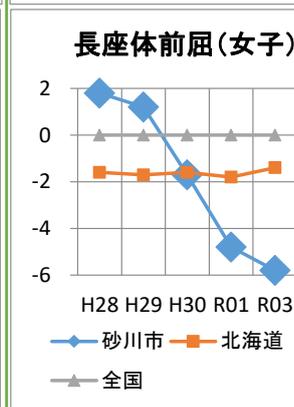
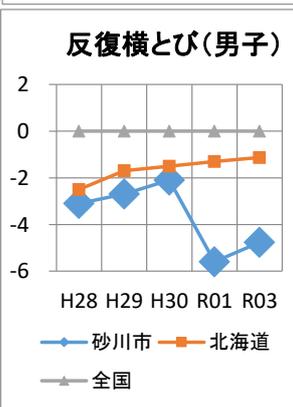
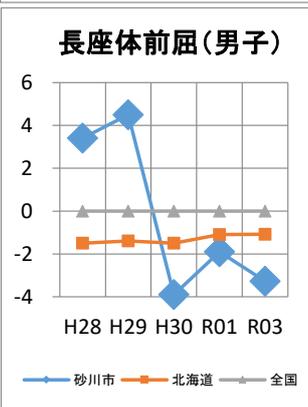
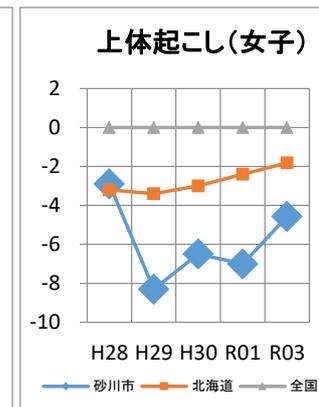
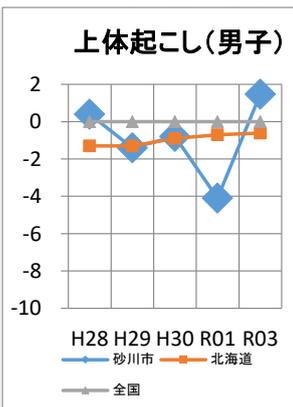
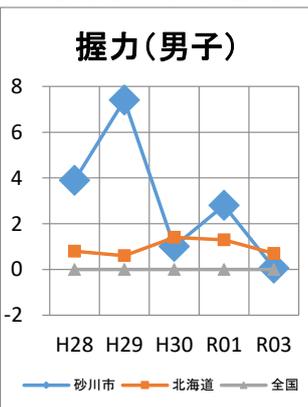
1 体力の合計点【全国平均値との差：経年推移】

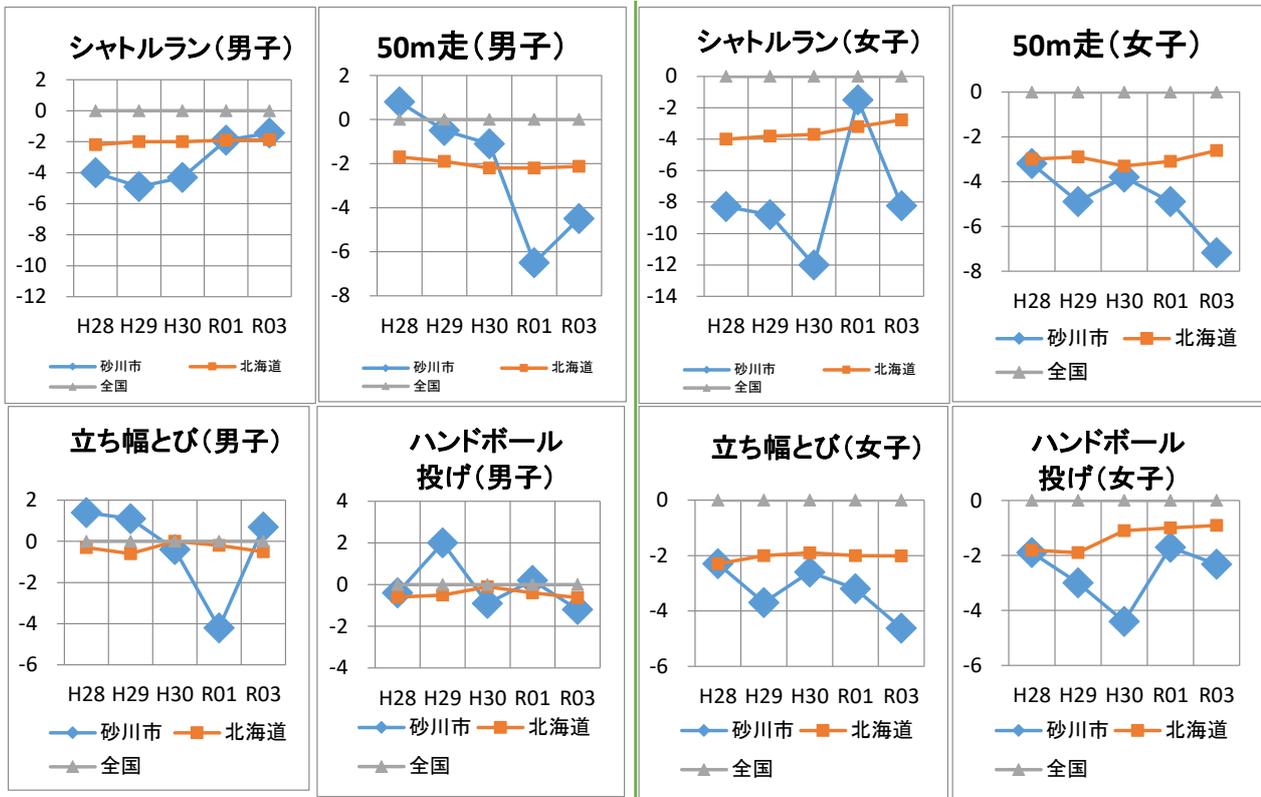


2 市内生徒の体力総合評価【5段階評価：経年推移】

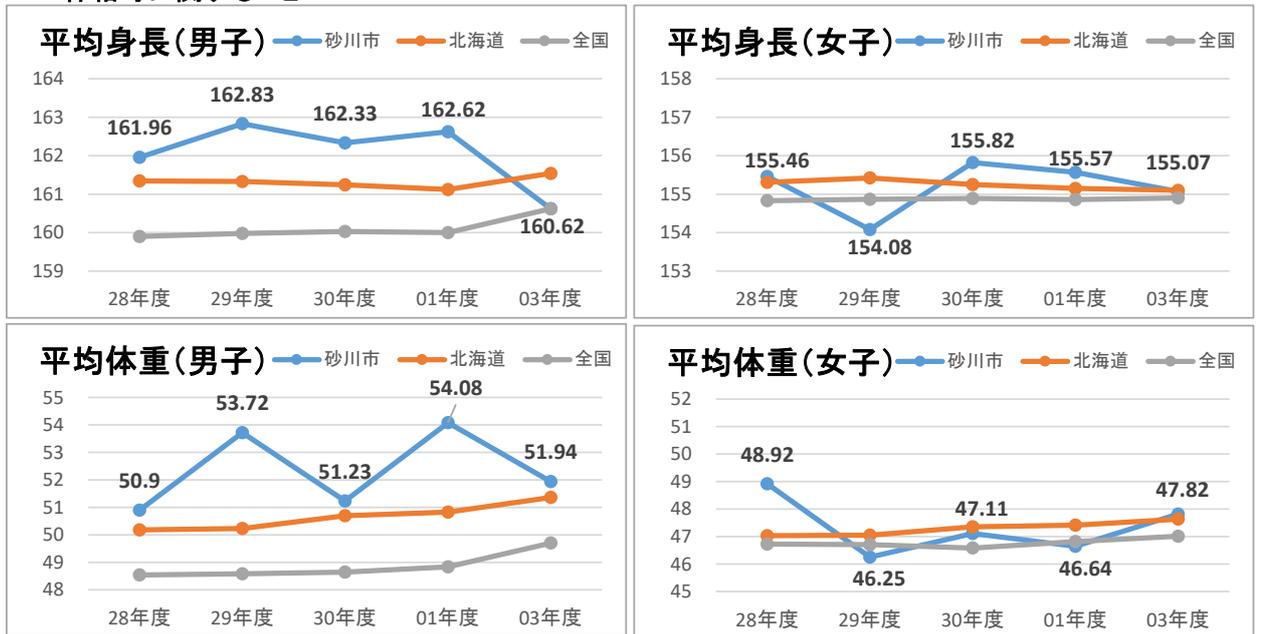


3 各種目の状況【全国を50とした時の偏差値(T得点)との差：経年推移】





4 体格等に関すること

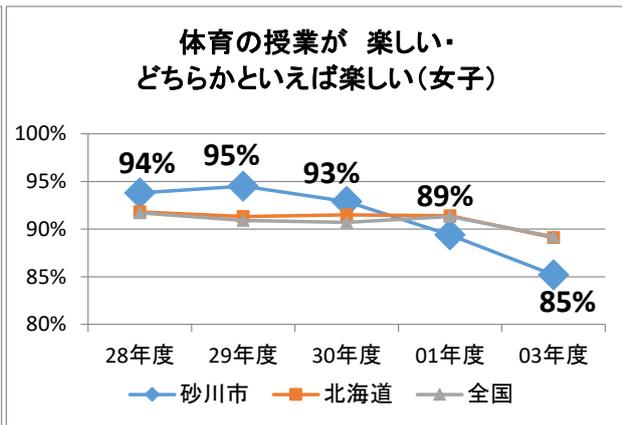
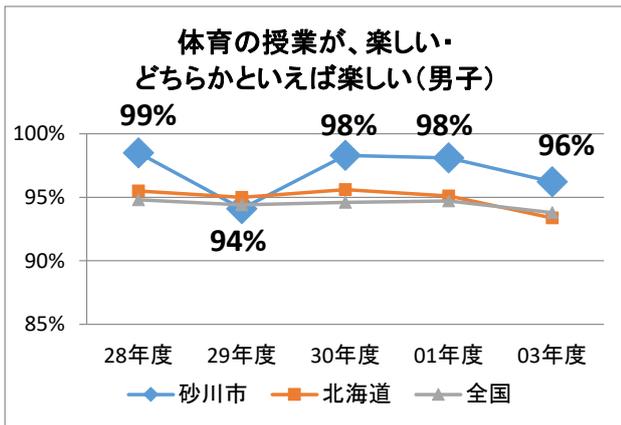


5 分析結果と今後に向けて

- 総合評価では、男女とも全国平均を下回ったが、男子は令和元年度と比較して改善傾向が見られる。女子は依然として全国平均との差が大きくなっている。また、5段階評価では、男子はCの割合が増加し、女子はAの割合が減少している。
- 男子については、「上体起こし」「立ち幅とび」が全国平均を上回り、「握力」「シャトルラン」「ハンドボール投げ」が全国平均と同程度となっている。令和元年度との比較では、「上体起こし」「反復横とび」「シャトルラン」「50m走」「立ち幅とび」で改善傾向が見られている。
- 女子については、全ての種目において全国平均を下回っている。令和元年度との比較では、「握力」「上体起こし」で改善傾向が見られるが、「シャトルラン」「50m走」に課題が見られる。
- 全体的には、敏捷性が必要になる「反復横とび」疾走能力が必要になる「50m走」に課題が見られることから、敏捷性を付ける運動や走る運動などを意図的・計画的に体育の授業などにおいて取り扱っていく必要がある。

小学生・質問紙【学校数5校：107名（男子53名、女子54名）】

1 体育の授業に関する意識について



2 体育の授業中、できなかったことができるようになったきっかけについて

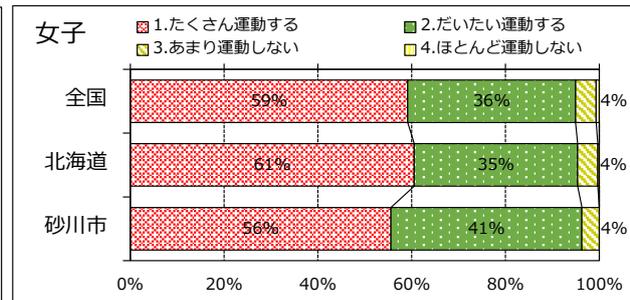
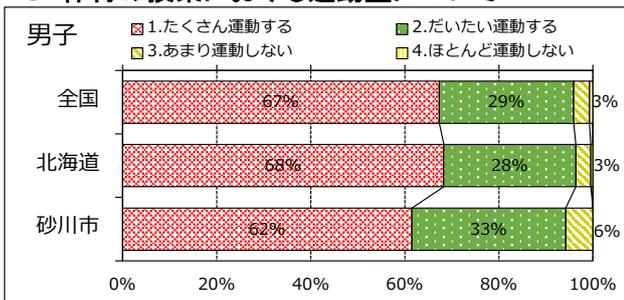
男子の割合 * 複数回答有

1.授業中に先生に個別にコツやポイントを教えてもらった	40%
2.授業中に自分で工夫した	32%
3.自分に合った場やルールが用意された	11%
4.先生や友達のマねをしてみた	55%
5.友達に教えてもらった	32%
6.授業中に自分の動きを動画で見た	6%
7.授業外に先生に教えてもらった	8%
8.授業外に自分で練習した	26%
9.授業外に本や動画を見た	18%
10.できるようになったことがない	4%

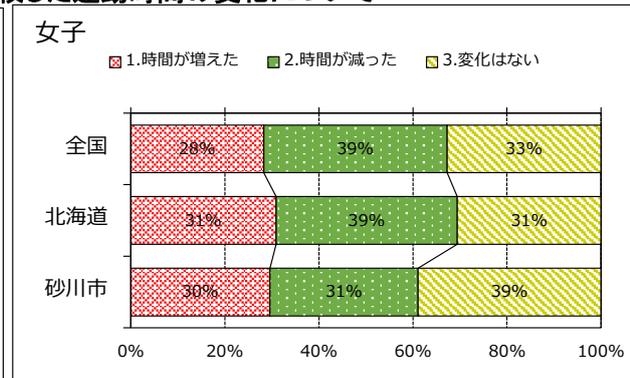
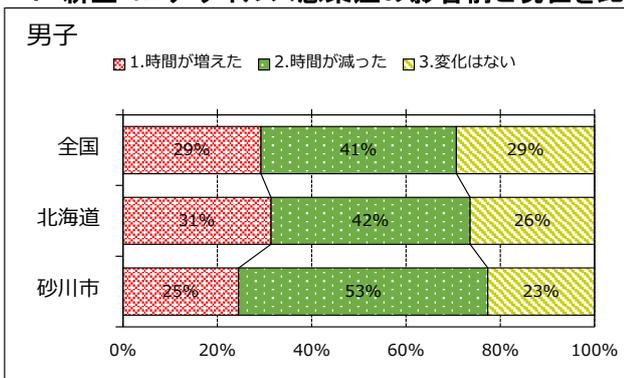
女子の割合 * 複数回答有

1.授業中に先生に個別にコツやポイントを教えてもらった	41%
2.授業中に自分で工夫した	20%
3.自分に合った場やルールが用意された	7%
4.先生や友達のマねをしてみた	40%
5.友達に教えてもらった	39%
6.授業中に自分の動きを動画で見た	2%
7.授業外に先生に教えてもらった	4%
8.授業外に自分で練習した	41%
9.授業外に本や動画を見た	22%
10.できるようになったことがない	4%

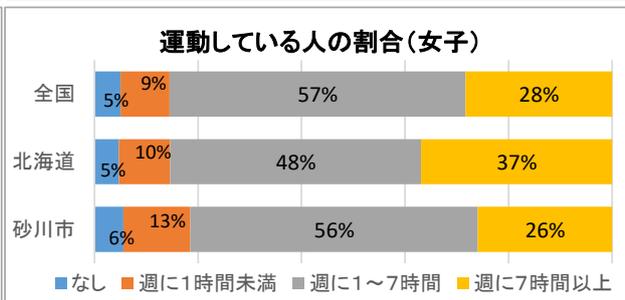
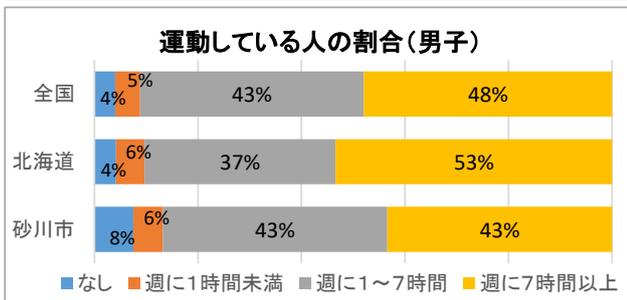
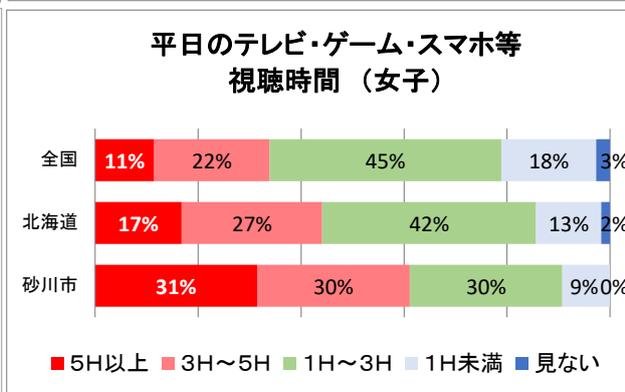
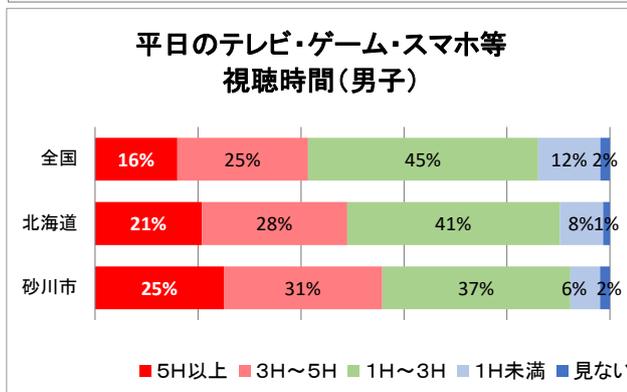
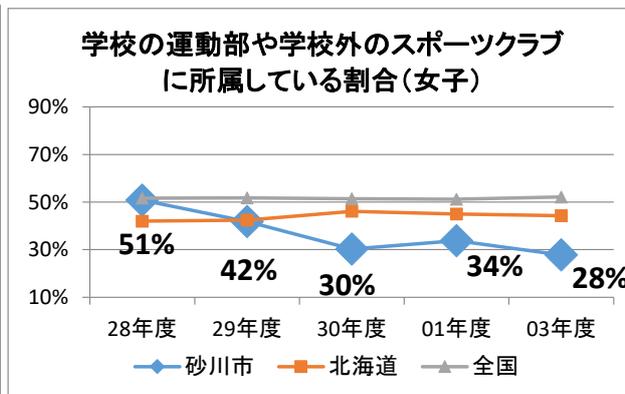
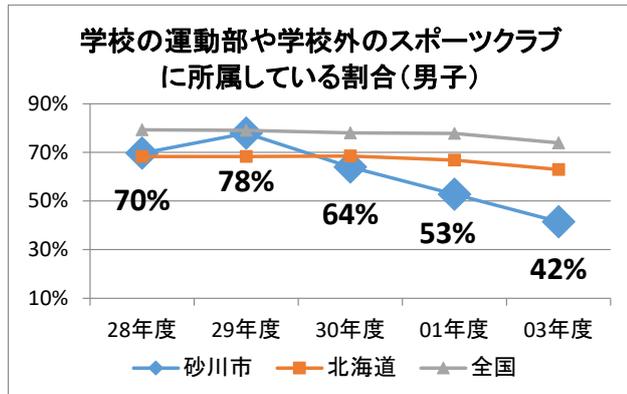
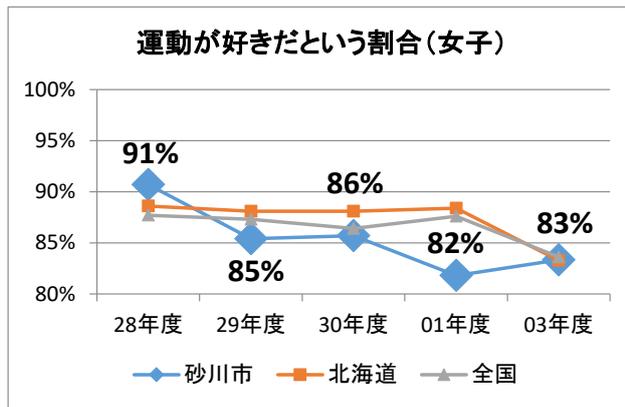
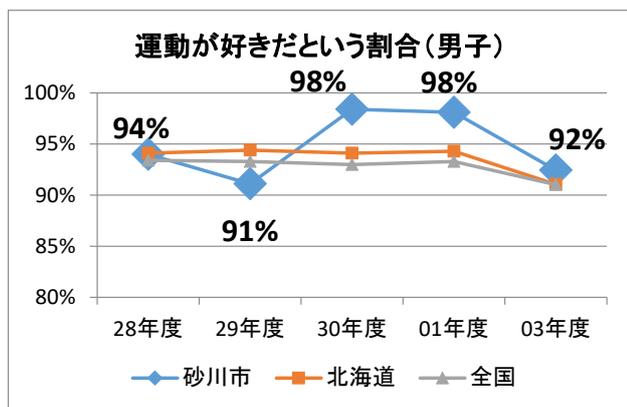
3 体育の授業における運動量について



4 新型コロナウイルス感染症の影響前と現在を比較した運動時間の変化について



5 からだを動かす遊びを含めた運動やスポーツ、生活習慣の状況について

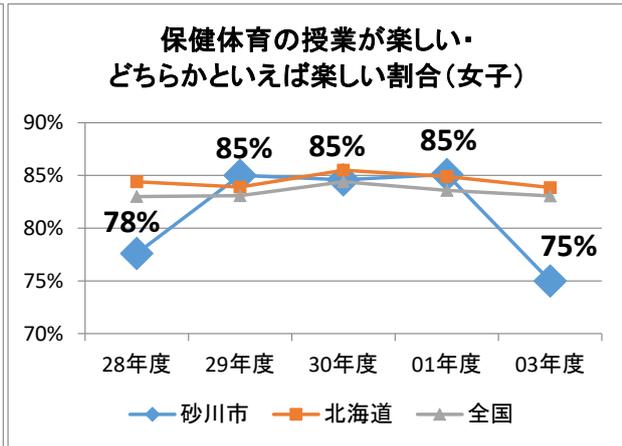
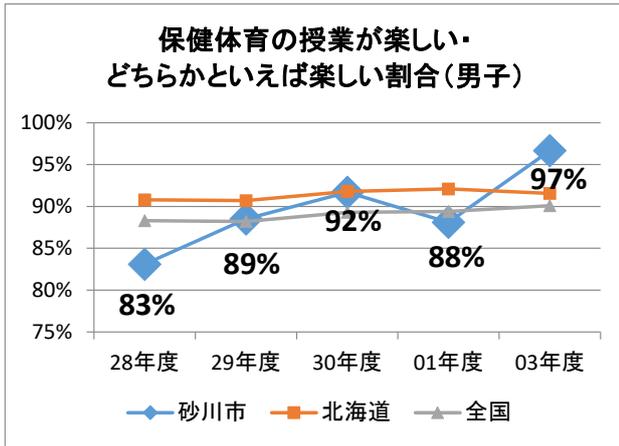


6 分析結果と今後に向けて

- 体育の授業については、「楽しい」という回答が、男子は全国平均を上回っているが、女子は全国平均を下回っている。また、体育の時間における運動量(たくさん運動する)については、男女ともに全国平均を下回っている。
新型コロナウイルス感染症の影響により男子は運動する時間が減った割合が全国平均より上回っているが、女子は全国平均を下回っている。
- 「運動が好き」という割合は、男女とも全国平均と同程度となっているが、運動部やスポーツクラブに所属している割合は、男女ともに全国平均を大きく下回っている。
平日のテレビ・ゲーム・スマホ等を視聴する時間は、男女とも全国平均を上回っており、特に女子については、5時間以上視聴する割合が全国平均を大きく上回っていることから、学校と家庭が連携した生活習慣の改善を図る取組が必要である。

中学生・質問紙【学校数2校：116名（男子60名、女子56名）】

1 保健体育の授業に関する意識について



2 保健体育の授業中、できなかったことができるようになったきっかけについて

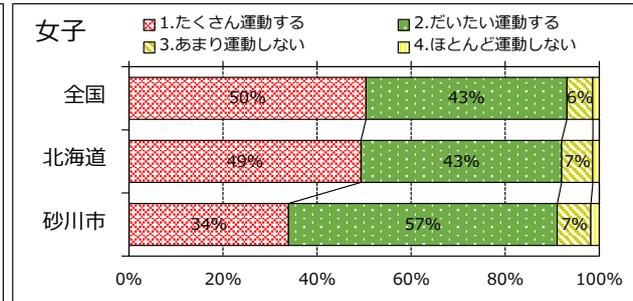
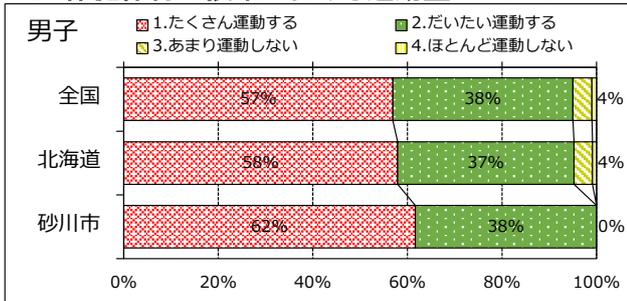
男子の割合 *複数回答有

1.授業中に先生に個別にコツやポイントを教えてもらった	45%
2.授業中に自分で工夫した	47%
3.自分に合った場やルールが用意された	2%
4.先生や友達のマねをしてみた	50%
5.友達に教えてもらった	45%
6.授業中に自分の動きを動画で見た	13%
7.授業外に先生に教えてもらった	2%
8.授業外に自分で練習した	12%
9.授業外に本や動画を見た	7%
10.できるようになったことがない	7%

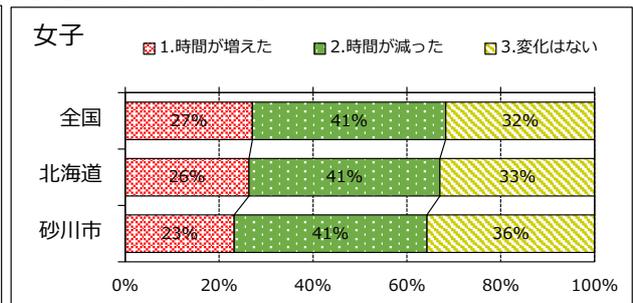
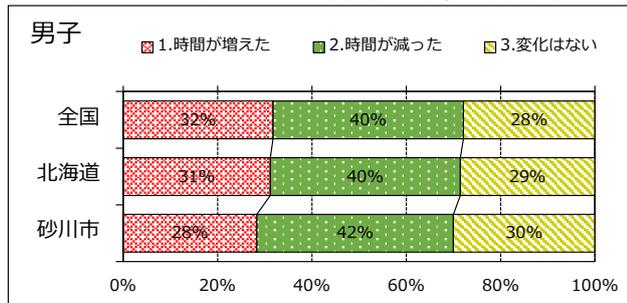
女子の割合 *複数回答有

1.授業中に先生に個別にコツやポイントを教えてもらった	46%
2.授業中に自分で工夫した	23%
3.自分に合った場やルールが用意された	0%
4.先生や友達のマねをしてみた	43%
5.友達に教えてもらった	79%
6.授業中に自分の動きを動画で見た	18%
7.授業外に先生に教えてもらった	2%
8.授業外に自分で練習した	11%
9.授業外に本や動画を見た	4%
10.できるようになったことがない	4%

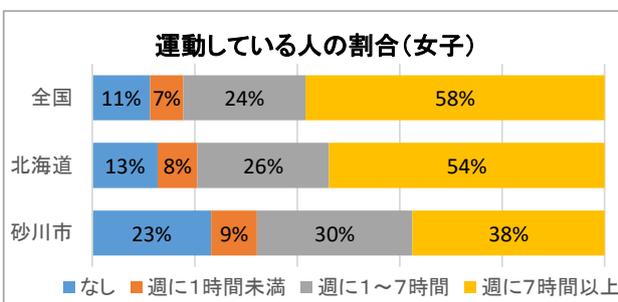
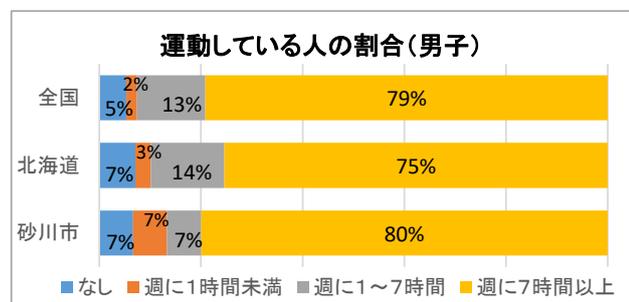
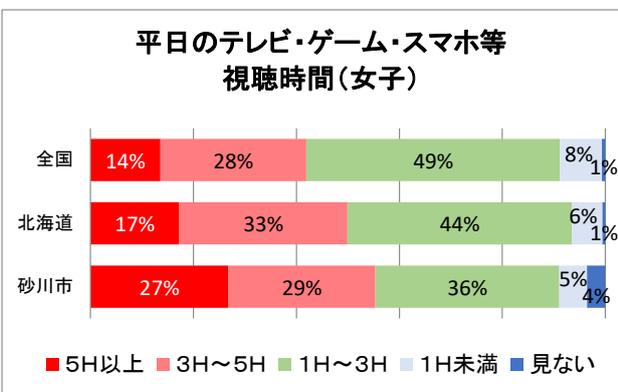
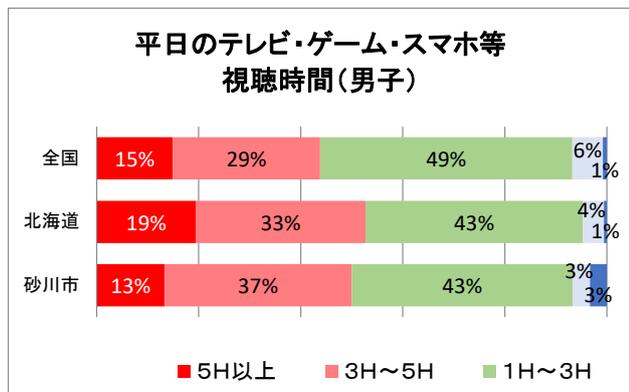
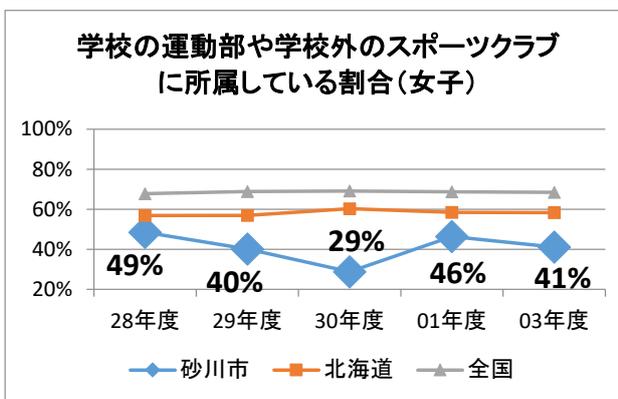
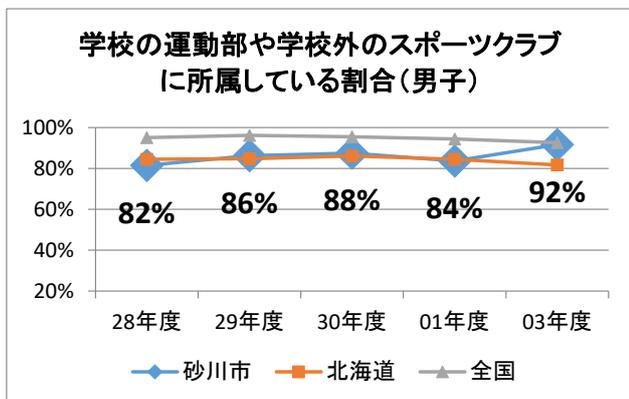
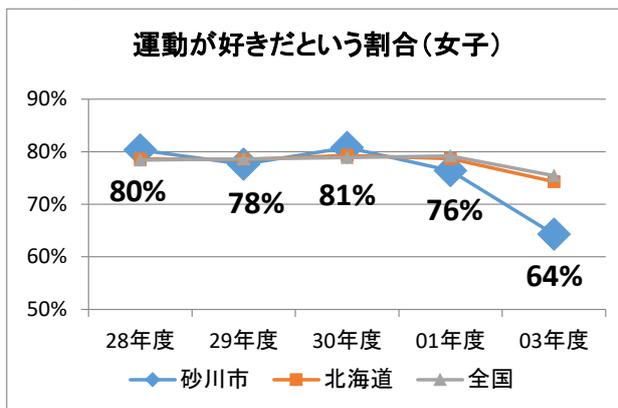
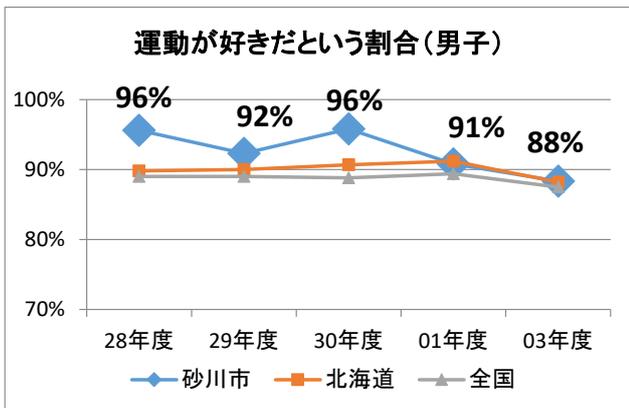
3 保健体育の授業における運動量について



4 新型コロナウイルス感染症の影響前と現在を比較した運動時間の変化について



5 からだを動かす遊びを含めた運動やスポーツ、生活習慣の状況について



6 分析結果と今後に向けて

- 保健体育の授業については、「楽しい」という回答が、男子は全国平均を上回っているが、女子は全国平均を下回っている。また、保健体育の時間における運動量（たくさん運動する）については、男子は全国平均を上回っているが、女子は全国平均を大きく下回っている。
新型コロナウイルス感染症の影響による運動時間の変化については、男女とも全国と同様の傾向にある。
- 「運動が好き」という割合は、男子は全国平均と同程度となっているが、女子は全国平均を下回っている。また、運動部やスポーツクラブに所属している割合は、男子は全国平均と同程度となっているが、女子は全国平均を大きく下回っていることから、運動機会の充実と運動時間の確保を図る取組を推進していくことが必要である。
平日のテレビ・ゲーム・スマホ等を視聴する時間は、男女とも全国平均を上回っており、特に女子については、5時間以上視聴する割合が全国平均を大きく上回っていることから、学校と家庭が連携した生活習慣の改善を図る取組が必要である。